

## 史跡 佐伯城跡国指定記念講演会が開催！



左より、山路氏(司会)・田中市長・豊田氏・宮武氏・千田氏によるトークセッション

## 市史編さんだより



市史編さん総監修 豊田寛三氏

去る11月3日、さくらホールにて史跡佐伯城跡国指定記念講演会&トークセッションが開催され、大勢の来場者が参加されました。

市史編さん総監修の豊田寛三氏（大分大学・別府大学名誉教授）をはじめ、千田嘉博氏（名古屋市立大学高等教育院教授・奈良大学特別教授）、宮武正登氏（佐賀大学全学教育機構教授）が、楽しくも詳細に分かりやすく「佐伯城」の価値についてお話しいただきました。これからの佐伯城跡について考える、よいきっかけとなったのでは？と思います。

「発行」  
佐伯市教育委員会  
社会教育課  
市史編さん係  
(TEL22-4095)  
第10号

## 第2回 市史編さん市民講座「明治時代の佐伯の衣・食・住」開催！



2月10日(土)、旧三余館で令和5年度第2回市史編さん市民講座の講演会を「明治時代の佐伯の衣・食・住」と題して開催しました！

今回は、市史編さん民俗・文化財部会長であり、また、別府大学特任教授の段上達雄氏を迎え、100年前の現在とは全く異なる、明治～大正時代の佐伯の暮らしぶりについて、写真を交えながら、笑いあいの楽しい雰囲気でご講演いただきました。

当日は54名が参加し、講演後の質疑応答では熱心な質問もありで、盛況のうちに終わることができました。ともすれば、激しい時代の変化に、忘れかけていた佐伯の暮らしの記憶ですが、佐伯市誌は、佐伯の歴史だけでなく自然や民俗など、佐伯市について幅広く掲載し、貴重な情報を保存していきます。また今後も、市誌に関連した講座を行う予定ですので、ご期待ください。

今年度実施した、佐伯市誌のための調査内容を一部ご紹介します。



**堅田踊りの夕べ**  
堅田踊りの夕べが、8月19日に開催されました。4年ぶりの通常開催に大勢の方が集まり、津志河内区・北部・西野地区・柏江地区・泥谷地区がそれぞれ独自の踊りを披露。各地区で三百年程の歴史と伝統のある踊りを今も継承しています。



**米水津 供養盆踊り(宮野浦・色利浦)**  
8月14日、米水津の宮野浦・色利浦で供養盆踊りが5年ぶりに開催されました。この両浦では、いわゆる初盆の家の親族が、遺影とともに「傘鉾(かさぼこ)」を持って振りながら踊るといふ地域独特の盆踊りです。



**若宮八幡宮神幸祭**  
大変古い歴史を持つとされる若宮八幡宮の神幸祭は、10月7〜9日に開催されました。7日に3基の御神輿を中心に、御旅所である鶴岡小学校グラウンドまで行列で賑やかに練り歩き、9日に若宮八幡宮へ還幸しました。



**五丁の市大宮八幡宮神幸祭**  
五丁の市大宮八幡宮神幸祭が9月9・10日に開催されました。特徴である「ジヨウヤラ船」は、たくさんの大漁旗で飾られ、海を華やかに巡ります。漕ぎ手は彦陽中の生徒が務め、多くの地域の人々によって続けられています。



令和5年度下半期 市史編さん活動の報告

令和5年度は、中巻(先史～近代史編)と下巻(自然・民俗・文化財編)の編さん作業を行っています。なお、今年度後半は、下記のとおり委員会・市民講座・調査等を実施しています。

- 8月24日(木) 民俗調査(宇目・神田 地蔵流し)
- 9月23日(土) 民俗調査(宇目 秋大祭)
- 11月15日(水) 民俗調査(城八幡社 新嘗祭)
- 12月24日(日) 第2回 市史編集委員会
- 1月31日(水) 令和5年度 市史編さん委員会
- 2月10日(土) 第2回 市史編さん市民講座  
(演題:明治時代の佐伯の衣・食・住)
- 2月26日(月) 第3回 市史編集委員会

【問い合わせ・連絡先】

佐伯市教育委員会 社会教育課 市史編さん係  
☎ 22-4095  
✉ hensan@city.saiki.lg.jp

『佐伯市誌』の販売について

現在、『佐伯市誌』は中・下巻の編さんを進めており、現在の進捗状況から販売開始は令和6年秋頃となる見込みです。

～『佐伯市誌』の販売予定～

販売 上・中・下巻セット販売  
価格 ¥15,000円  
販売開始 令和6年秋頃(予定)

販売開始日が決まりましたら改めてお知らせします。

大変お待たせしておりますが、もうしばらくお待ちください。

